

9月21日は世界アルツハイマーデー(認知症の日)

2024年度標語 ～ 共に生き ともに歩もう 認知症 ～



1994年に国際アルツハイマー病協会（ADI）は、世界保健機関（WHO）と共同で毎年**9月21日**を「**世界アルツハイマーデー**」と制定し、2012年からは**9月**を「**世界アルツハイマー月間**」と定め、認知症への正しい理解が進むことを目的に、世界中で啓発活動を実施しています。日本では令和5年に成立した認知症基本法により、9月21日を「**認知症の日**」、9月を「**認知症月間**」と定めています。

由布市における
主な取り組み

アルツハイマー月間にあわせて、さまざまな取組みを行います。**ぜひ足を運んでいただき、この機会に認知症について学び、理解を深めてください。**



オレンジ色は
認知症支援の
シンボルカラー



9/21(土) アルツハイマーデーにオレンジ色の物を身につけ、理解と支援の意思を示しましょう

★ オレンジ色の物を身に着けた写真を募集します! ★

アルツハイマーデーにオレンジ色の物を身に着けた写真を募集します。提出いただいた写真は、由布市ホームページ等で、**認知症に関する市民の取り組み**として紹介させていただきます。

- 募集期間 : **9月24日(火)～10月4日(金)**
- 提出方法 : 下記窓口へ持ち込み、もしくはEメールで提出
- 提出先 : ◆ 高齢者支援課（庄内庁舎）

Eメール : kourei@city.yufu.lg.jp

◆ 湯布院・挾間地域振興課

※ 提出いただいた写真は返却できませんので、ご了承ください。



3地域の図書館で企画展を開催

ゆふぼ挾間図書館 **8/28(水)～9/21(土)**

庄内・湯布院図書館 **8/28(水)～9/29(日)**

※ 特設コーナーを設置し、認知症関連本、リーフレットなどを展示します。



3地域で認知症関連啓発展示展を開催

認知症関連ポスター、オレンジハート、リーフレットなどを展示します。

● 挾間地域

9/2(月)～9/18(水) はさま未来館3F大ホール前

9/3(火)～9/29(日) イオン挾間店2Fゆうゆう広場

● 庄内地域

9/2(月)～9/30(月) 市役所本庁舎1F市民ホール

● 湯布院地域

8/26(月)～9/27(金) ゆふいんラックホール

1F由のまちロビー

認知症の人と家族の会 大分県支部による

街頭啓発活動

● 日時 : **9/20(金) 10:00～11:00**

● 場所 : イオン挾間店前

お問い合わせ

由布市地域包括支援センター 認知症地域支援推進員 ☎ **097-582-0106**

認知症ワンポイントメモ



認知症について教えて？

認知症は脳の病気です。いろいろな原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったためにさまざまな障害が起こり、生活する上で支障が出ている状態（およそ6か月以上継続）をいいます。

認知症の症状の例

記憶力の低下

- ◆同じ話を何度もする
- ◆食事をしたことを忘れる



- ◆探し物が増える
- ◆水道の蛇口の閉め忘れ



見当識（※）、判断力などの低下

- ◆場所、時間がわからない
- ◆相手がだれなのかわからない
- ◆銀行のATMなどが苦手になる

意欲・自信の低下

- ◆閉じこもりがちになる
- ◆整理整頓、掃除をしなくなる



※現在の年月や時刻、自分がどこにいるかなどの状況把握のこと



どこに相談したら良い？

「以前と様子が違うな」など認知症の心配がある場合は、まずは**かかりつけ医**に相談してみましょう。必要時、認知症専門医の紹介もしてもらえます。



かかりつけ医がない、どう相談していいかわからないなどの方は、**由布市地域包括支援センター**へご連絡ください。

★由布市地域包括支援センター

☎097-582-0106



認知症のような症状がでてでも治る病気や一時的な場合もあったり、早期治療することで認知症の進行を遅らせることが可能な場合もあるため、早期相談・受診が大切です。